

だいさんだより

新年のご挨拶

113号 令和3年1月1日
社会福祉法人 七恵会
第三長上苑 発行

明けましておめでとうございます。皆様にとって幸せな年となりますようお祈りいたします。第二・第三長上苑（特養）へは、今も在宅で家族に介護されていた方が入居されています。家ではカステラやバナナしか食べられなくて看取り介護を覚悟していた方が入居後、次第に魚や肉も食べられるようになって体重が増え褥瘡も治り、笑顔で暮らすことができるようになっていきます。

長上苑では毎月、経口維持会議・口腔ケア会議をもち、入居者お一人おひとりの情報を共有し、意見交換をしています。その場で出席者の一人である相澤歯科医師が「この法人は理学療法士・言語聴覚士・歯科衛生士など専門職が常勤で指導に当たっているから入居者さんは幸せですね」と発言されました。日頃専門職の指導で介護職も入居者の口腔ケアに熱心になり、改善されていることを私自身も感じています。

一般的に特養に入居させる時、家族は悩みます。しかし入居した本人からは長上苑に入って良かったと喜んでいただけるような施設を目指して、今年も職員と共に頑張りたいと思います。

総苑長 増田 ちよ子

コロナ禍における施設としての誇り

現在、全国の高齢者施設でのコロナウイルスの感染発生の原因は、職員をはじめ外とのつながりがある人が持ち込んでいると考えられています。

11月に浜松市内でも高齢者施設でクラスターが発生し、介護職員が不足して施設運営が厳しい状況となりました。そのため静岡県社会福祉協議会から県老人施設協議会を通し、浜松市内の各法人に応援要請がかかりました。そこで浜松市内からは5名の職員が派遣され、当法人から2名の応援職員を派遣いたしました。派遣期間は1週間で、派遣終了後は2週間の待機期間をおき、PCR検査を実施し陰性を確認後、苑に戻り通常業務を行っております。今回の応援派遣は医師、保健所等の指導の下、万全な感染予防対策をとったうえで対応しましたので、法人施設内への感染についてはご安心いただきたいと思います。

このような他施設のひっ迫時に応援派遣に応えてくれた2名の職員は当法人の誇りです。心から称えたいと思います。また、このような体制がとれたのも職員が日ごろ感染予防をして業務を行っているからだだと思います。今後も感染予防には気を付けて参りますので、ご家族様のご理解をなにとぞよろしくお願いいたします。

施設長 水谷 秀夫

1月の面会について(窓越し面会の開始)

1月4日(月)から、月曜日～金曜日(祝日可)の午前9:30～11:00までと午後13:30～15:30まで窓越しでの面会を実施させていただきます。事前に予約をしていただき、30分ごとに「入所者様とご家族様」とのご面会となります。詳しくはお電話でご確認ください。コロナウイルス感染防止のためご理解のほど、よろしくお願いいたします。

面会のご予約の連絡先 053-411-1133 予約受付時間 9:00～17:00

応援派遣を終えて

11月16日(月)から11月20日(金)まで、高齢者施設へ応援派遣に行っていました。業務の内容は主に日々の清掃・消毒でしたが、それとは別に施設長から、「施設で暮らしている利用様の心のケアをして欲しい。」と依頼を受けました。

クラスターが起きてしまった施設の中、濃厚接触者と非感染者が暮らしている状況で、利用者様の自由は限りなく制限されていました。

家族の面会はもちろん、レクや外出等のアクティビティは中止。そして施設の職員の大半が濃厚接触者の対応や施設内の清掃、消毒を行うため、極力自分たちがウィルスの媒介者にならないよう、非感染者との関わりは避けているとのことでした。自分も含め応援に行った職員は、非感染者との関わりを許されていたため、何気ない会話や少人数での歌の会、漢字を用いたレクリエーションなどを実施しました。5日間という短い期間の応援でしたが、もし自施設でクラスターが起こった場合の対処法や施設で暮らしている方たちに対して、職員が心のよりどころになることの重要性を感じる経験となりました。この経験を日々のケアにも生かしていこうと考えています。

横田智之

実践報告会を終えて

12月9日(水)に「実践報告会」が行われました。新型コロナウイルス感染防止のため、各施設予選会を経て選ばれた8名は会場のサーラシティ浜松で発表しましたが、他の職員は各施設でのウェブでのリアルタイム参加となりました。

参加者からは各部署の発表を聞くことで、「日頃の取り組みを知ることができました」「自分も明日から頑張ろうという気持ちになりました。」という声が聞かれました。今後も各部署においてより良いサービスの提供ができるよう取り組んでまいります。皆様にはご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。

最優秀賞 「入居者も職員も笑顔になれる職場を目指して ～排泄用品の見直しによるコスト削減と介護負担軽減～」

第二長上苑 特養 森脇 円

優秀賞 「ひと手間を伝えたい」

ながかみ保育園 宅見 弥紀

奨励賞 「レクリエーションをより楽しみなものに」

中央長上苑デイサービスセンター 鈴木 久美子



1月の行事食 迎春 おせち料理

1月1日(金) 3日(日)【おせち料理】

元旦と3日には入所者の皆様のご健康とご多幸をお祈りし、おせち料理とお赤飯を提供させていただきます。菊花かぶ、黒豆、きんとんなど新年のお祝いに欠かせない料理です。おせち料理の一品一品には「健康」「子孫繁栄」など縁起を担ぐ謂れがあります。入所者様それぞれに合わせた食形態で召し上がっていただきます。今年も栄養課では、創意工夫と真心のこもった食事を入所者の皆様へ提供して参ります。本年もよろしくお願いいたします。



日向ぼっことクリスマスの飾りつけ

12月初めのお天気の良いある日、ベランダに出て日向ぼっこをしました。意外に強い日差しに「洗濯物がよく乾くね。」と笑顔でした。別の日には、クリスマスツリーの飾りつけを行ないました。色とりどりの飾りを「きれいだね。」「どこに付けようかね。」と話しながら飾ってくださいました。



優ユニットお風呂改修工事完了

優ユニットの浴室と脱衣場の境目に車いすの車輪が引っかかるようになり入所様がけがをしてはいけなく感じました。上申しすぐに業者に見てもらって長年日常的に水が滲みて床の一部が腐食していたことがわかり、さっそく補修工事を行ないました。工事を終えたフラットな床で入所者様も職員も安心して入浴と介助ができるようになりました。



境目のへこみ



床の一部が腐食



工事後の床



お楽しみ食事会



ライフサポート委員会主催で「お楽しみ食事会」を開催しました。パーティションを置くなど感染対策をとり、メニューはおでん、餃子、焼き魚、ポテトサラダなど。少しですがアルコールも楽しんでいただきました。いつものユニットでの生活とは違い第二長上苑の入所者様や職員と一緒に、新しい出会いがあったようです。「また会いましょう。」と笑顔でお別れを惜しんでいらっしゃる姿がありました



12月14日(月)は、月に一度の理美容の日でした。美容師さんがコロナウイルスの感染防止を徹底し、入所者様の髪を整えてくれました。「お正月も近いできれいにしにゃいかんね。」「どう？若くなったら？」と、とても喜んでいただきました。



1月の行事予定

日	曜日	時間	内容
5	火	未定	坂の上FC回診
8	金	未定	天王病院 回診
9	火	15:30	フラワーアレンジ
11	月	9:00	理美容
13	水	10:30	防災訓練
18	月	未定	体重測定
19	火	15:30	代表者会議
21	木	15:00	経口維持会議
22	金	未定	天王病院 回診
26	月	未定	坂の上FC 回診
29	金	10:00	自動車文庫

職員紹介

優ユニットに配属になりました「新間由宜(シンマヨシノリ)」です。邦楽ロックが好きでライブやフェスに行くのが楽しみです。入所者様に寄り添う介護をしていきたいと思っています。よろしくお願ひ致します。



フラワーアレンジメント

12月4日(金)にフラワーアレンジメントを行いました。申し込みをいただいている方のみでの参加ですが、指導を受けながら茎を切りオアシスに差し、形を整えていきます。「難しいねえ。」「私はこういうのは下手でね。」と言いながら、出来上がった作品を見て満足そうでした。